

自然科学の3冊

『捕食者なき世界』 ウィリアム・ソウルゼンバーク/著 野中香方子/訳 文藝春秋
 生物多様性の危機は、現代の人間による乱獲や自然破壊だけが原因ではない。1万2000年前、ヒトが食べられる存在から食べる存在に変わったときからこの危機は起きていると本書は述べています。COP10(生物多様性条約第10回締約国会議)の開催や、日本各地で起きているクマの市街地への出没などが話題になった今年、生物と人間の関わり方について考えてみませんか。

『まだ科学で解けない13の謎』 マイケル・ブルックス/著 榎井浩一/訳 草思社
 華々しい科学理論の最先端は、うらがえせば人間の知識と認識力の限界に他なりません。この限界に位置する未解明の事象13例を突破しようとする科学者たちの論争と苦闘は、わたしたちの世界解釈のあり方を変えてしまうかもしれません。科学に苦手意識をお持ちの方にも、おすすめの一冊です。

『宇宙を解く壮大な10の実験』 アニル・アナンサスワミー/著 松浦健輔/訳 河出書房新社
 小惑星探査機はやぶさが宇宙の微粒子を採集している頃、地球上でも、ミネソタ州の廃鉱の中、凍てつくバイカル湖、南極などで、素粒子物理学、宇宙物理学の理論を実験で証明しようとする研究者がいました。規模、精度の限界に挑む実験に奮闘する人々の姿をルポルタージュ風に描いた、一風変わった物理学書です。ニュートリノ、クォークの解説書を読んだ人も挫折した人も、理論の陰に潜む人間ドラマはいかがですか。

人文科学の3冊

『ドストエフスキーとの59の旅』 亀山郁夫/著 日本経済新聞出版社
 『カラマーゾフの兄弟』の新訳で脚光を浴びたロシア文学者による、ドストエフスキーの生涯や作品と自らの体験とを重ね合わせた自伝的回想録。ドストエフスキーの文学に登場する「父殺し」というキーワードと3度の『罪と罰』の読書体験、ソ連の兵士による拘留といった経験に対し、自分は何を感じたのか、そして今思うとあれはなんだったのかを考えます。

『私は虫である 熊田千佳慕の言葉』 熊田千佳慕/著 求龍堂
 横浜生まれの細密画家・童画家であり、生涯横浜で創作活動を続けた著者は、2009年8月に98歳で惜しまれながら死去しました。この本は、『ファブル昆虫記』をはじめとした数々のすばらしい作品を生み出した画家の、真摯な生き方や創作活動のエッセンスが詰まった一冊です。地面に腹ばいになり、虫と同じ高さになって、虫を見つめる姿勢が印象に残ります。

『全国貸本新聞 第1巻・第2巻』 不二出版
 今年話題を呼んだNHK連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」で、多くの視聴者の郷愁を誘った「貸本」。貸本店に向けて全国貸本組合連合が発行していた月刊の業界紙「全国貸本新聞」の復刻版です。戦後復興期の大衆文化を担ったといわれる貸本文化とは何か、またライバルともいえる図書館をどのように見ていたのか、など興味深い内容です。昭和32(1957)年9月の創刊号から昭和48(1973)年1月の123号までを収録。

ティーンズの3冊

『10代のためのケータイ心得』 スメリー/著 服部元信/著 ころ部/監修 ポプラ社
 子どもたちのためのケータイの「トリセツ(取扱説明書)」です。ケータイと上手に付き合うコツが学べます。

『世界史読書案内』 津野田興一/著 岩波書店(岩波ジュニア新書)
 高校の授業をもとにした本書は、世界史をもっと楽しむための様々な本を紹介しています。

『きみが見つける物語 ティーンエイジ・レボリューション』 あさのあつこ/著 魚住直子/著 角田光代/著 笹生陽子/著 森絵都/著 柳月美智子/著 角川書店
 10代の日々を描いた6つの物語。シリーズも9冊あります。



児童書の3冊

『ライオンとねずみ イソップものがたり』 ジェリー・ピンクニー/作 さくまゆみこ/訳 光村教育図書
 2010年度コレドコト賞金賞受賞。文字のない絵本です。動物の豊かな表情や迫力のある絵が魅力です。



『消えた王子 上・下』 フランシス・ホジソン・バーネット/作 中村妙子/訳 岩波書店(岩波少年文庫)
 バーネットの知られざる傑作『消えた王子』は、祖国を救うための重要任務を託された少年の活躍を描いた物語です。



『煮干しの解剖教室』 小林真理子/文 泉田謙/写真 しばやしちひろ/絵 仮説社
 魚の体を楽しく学ぶ本です。煮干しを指で割るだけの解剖は、自由研究にも役立ちます。



横浜市立図書館一覧

図書館	電話番号	図書館	電話番号
中央図書館	262-0050	瀬谷図書館	301-7911
旭図書館	953-1166	都筑図書館	948-2424
泉図書館	801-2251	鶴見図書館	502-4416
磯子図書館	753-2864	戸塚図書館	862-9411
神奈川図書館	434-4339	中図書館	621-6621
金沢図書館	784-5861	保土ヶ谷図書館	333-1336
港南図書館	841-5577	緑図書館	985-6331
港北図書館	421-1211	南図書館	715-7200
栄図書館	891-2801	山内図書館	901-1225

開館時間
 ●火曜日～金曜日：午前9時30分～午後7時
 (中央図書館は午後8時30分まで。
 ただし、学習室は午後7時まで。)
 (山内図書館は午後8時30分まで。)
 ●土曜日・日曜日・月曜日・祝(休)日・12月28日
 :午前9時30分～午後5時
 ●1月4日：正午～午後5時
 休館日 施設点検日(月1回*11月は15日、12月は20日)
 /12月29日～1月3日/図書特別整理日
 ※年末年始の休館中は、返却ポストはご利用いただけません。